

堆肥を多用し続けた砂質土壌では堆肥を削減しても施設輪ギク生産が可能

[要約]年間10～30t/10aの堆肥を長期間連用した砂質土壌では、堆肥投入量を年間約70%削減しても、輪ギクの収量および土壌化学性の変化は認められない。

農業総合センター鹿島地帯特産指導所	平成23年度	成果 区分	研究
-------------------	--------	----------	----